

市では、道路の雪を対象に除雪作業(雪寄せ)を行っています。除雪車が通った後に残った雪については各ご家庭で処理していただくことになっているのですが…。

全員参加型排雪で

もつと快適な冬を

「大雪が降った朝。除雪車が来てくれたのはいいのだけれど、寄せられた雪が家の前にたくさん残ってしまった。どうせなら全部持って行ってくれればいいのに」と思ったこと、ありませんか？

そんなかたに一つの提案です。市が行っている「全員参加型排雪」という制度を利用してみませんか。

これは、町内単位での排雪作業(雪捨て場に雪を運ぶこと)に対して、市がお手伝いをするものです。町内会などで雪を出す日を決めていただければ、除雪車

両などを駆使してその処理にあたりますので、気軽にご相談ください。

ただし、次に掲げる事項をあらかじめご了承ください。

○利用は町内会などの団体で。個人からのご要望にはお応えし兼ねます。

○市単独の作業となれば時間と労力がどうしても不足しますから、あくまでも皆さんの自主的な参加を前提にするものとします。

○路上の雪のみを対象としますので、宅地内の雪についてはお引き受けできません。

○実施日は原則的に土・日曜日に限らせていただきます。

○通常の除雪作業を行いながらのことですので、当日、多量の降雪により除雪車両が緊急出動しなければならなくなった場合には、やむを得ず順延とさせていただきます。

全員参加型排雪についての

お問い合わせ、お申し込みは

土木課(内線302・305)へ

市長リポート

No. 128



秋田大館フェアに寄せて

昨年十一月に新築改装なったばかりの東京・渋谷郵便局で、二月二十八日から三十日まで、大館の物産展を開催できる運びとなりました。「ハチ公のふるさと・秋田大館フェア」と銘打ったこの物産展は、新渋谷郵便局の落成記念行事として行われるもので、首都圏において大館市単独での物産展は、これが初めてのこととなります。

大館と渋谷は従来、すでに様々な交流を行っていますが、これはまさにハチ公が取り持つご縁ということであり、大変喜ばしく思っています。

物産展では、曲げわっぱや秋田杉桶（桶）、比内鶏、地酒など、大館市ならではの特産品の展示販売を中心に、本場大館の味を首都圏にアピールする東京きりたんぼまつりや、秋田犬の小犬とのふれあいコーナー、来月行われるアメッコ市をはじめとした大館の観光PRコーナーなども設けます。これら各イベントを通して、ひいては完成を間近に控えた大館樹海ドームや大館能代空港による大館への観光客誘致のための、首都圏における一大プレキャンペーンにできれば、これほどうれしいことはありません。

また、私が思うに、今回の物産展は、都市部と農村部の関係をより親密なものにする契機であるのかもしれない。農村部に欠けているものが都市部にはあり、逆に都市部に欠けているものが農村部にはある、という具合に、お互いにある立場を補完しあって成り立っているのが社会なのです。これは物質的にも精神的にも、様々な面についていえることです。物産展が物質的の売り買いにとどまらず、心の絆を深める場になれば、と願っています。

小畑 元